

2023年度3年次編入学入試問題

英米文学・語学（出題意図及び解答）

（法文学部 言語文化学科）

問題は2題からなり、【1】は英米文学関係、【2】は英語学関係の内容である。出題の意図は、英文の読解応用力、要約および日英語で表現する力を問うものである。

## 【1】

### 問1

トムと呼ばれる少年がおばさんに見つからないように戸棚に隠れていたが見つかってしまう。さらに口元のジャムの食べ残しのせいで、盗み食いをしていたこともばれてしまい、ムチで打たれるところを間一髪で逃れる場面。

### 問2

1～6行目では、「トム」という呼びかけとその応答がないことが3度反復される。また7～12行目では、“spectacles”や“look”のように「見ること」に関する単語が繰り返し用いられている。

ここから、まず呼びかけに対する沈黙が繰り返されることで、物語の冒頭に緊張感がもたらされる。しかし7行目以降では、おばさんの眼鏡と見る動作がその反復を通して笑いの対象になるため、はやくも緊張が緩和される。

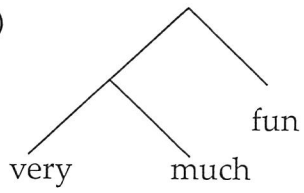
これらの反復表現は、わんぱく少年とその保護者との日常的なやり取りに緊張と緩和を与えることで、読者の関心を物語や登場人物に引きつける効果を生んでいる。

【2】

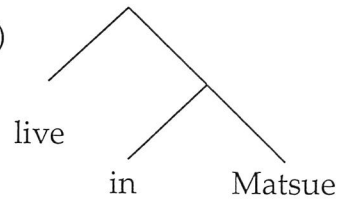
問1 「とても 高価な」は(2a)のとおり「そんな」1 語と置換できるので構成素である。また、「とても高価な指輪を」は(2b)のとおり「それを」1 語と置換できるので構成素である。よって、構成素「とても高価な」と「指輪を」が合わさって1つの構成素を成すと分析できる。

問2

(A)



(B)



(C)

